

## 若者とオンライン上で安全に一緒に活動するためのヒント

**SIA 若者と一緒に活動するための基準** は対面式かオンライン上かにかかわらず適用されます。ただし、オンライン上での会合には、追加の準備が必要となります！

- 13歳未満の若者とオンライン上でやり取りすることは避けましょう。一部の県／地域には、この年齢層の若者の連絡先情報がオンライン上で取得されないよう保護する追加の法律があります。
- 「夢を拓く」の参加者の保護者へ連絡し、オンライン会合がいつ、どのように、どこで開催されるのかについて情報をお知らせします。オンライン会合について、保護者へ更新情報を伝えることを継続します。
- オンライン会合に子供を含めるには [保護者の同意書](#)が必要であり、会合を録音・録画するためには追加の許可が必要となります。
- 会合のスクリーンショットを撮影して共有する前に、[メディアへの公表承諾書](#)を入手してください。
- オンライン会合を実施する際は、対面式の会合同様、常に少なくとも2名のソロプチミストがいることを確実にしてください。
- グループ設定された場以外のソーシャル・メディアで、若者とつながったり、友人になったり、メッセージのやり取りをしないようお願いします。
- 参加者には、この会合は彼女たちだけのものであり、リンクを他の人に知らせないように念を押しましょう。これによって、会合の安全性が確実にになります。
- 外部からの侵入者を防ぐため、会合パスワードを使用して皆様の会合を保護することを検討してください。
- オンライン会合中に互いに個人的な連絡先を交換しないなどの規則を含め、参加にあたっての基本原則を女兒と共に設定しましょう。
- 一部の女兒は、自分が生活する場所を見せたくないと考えていたり、家族と技術を共有しているために毎回参加することはできない女兒がいる可能性を理解しましょう。より包括的になるため、参加者が毎回実際に参加することを義務付けることなく、お互いがつながる方法を検討しましょう。
- もし参加者が懸念につながるよう発言をした場合、「それについては会合が終了した後に詳しくお話を聞かせてください」と伝えましょう。彼女たちには、主要な会合が終了した後もオンライン上に残るよう促し、より詳しく話してくれるよう伝えましょう（その際にも別のソロプチミストがいることを確実にしてください）。会話の後、必要な場合は、義務付けられている報告基準を守りましょう。
- 毎回のセッションの参加者と、話し合われた内容について記録を残します。
- 皆様の地域で適用されるその他のガイドラインに注意しましょう。